

ラピュタロボティクスへの出資について

東銀リース株式会社（東京都中央区、代表取締役社長 藤末 浩昭、以下、「当社」）は、ラピュタロボティクス株式会社（東京都江東区、代表取締役 CEO モーハナラージャー・ガジャン、以下、「ラピュタロボティクス」）への出資を行いましたので、お知らせいたします。

ラピュタロボティクスは、「ロボットを便利で身近に」をビジョンに掲げ、自社開発のクラウドロボティクスプラットフォームおよび群制御技術を活用したロボットソリューションの開発・導入・運用支援を行い、なかでも物流セクターに特化した自動走行搬送ロボット「ラピュタ PA-AMR」・自動フォークリフト「ラピュタ AFL」・自動倉庫「ラピュタ ASRS」の提供を行っております。

当社は、ラピュタロボティクスへの出資を行うと共に、ラピュタロボティクスによる高付加価値ソリューションの販売展開に向けたファイナンスサポートを行うことで、物流業界の課題の一つである人手不足の解消に取り組んでまいります。

当社グループは、第9次中期経営計画において、「持続可能な社会実現に向けたSDGsマテリアリティを軸としたビジネス推進」を掲げており、このような取り組みを通じて、社会課題解決に向けた支援を進めてまいります。また、本件をはじめとして、リース等による設備投資ファイナンスに留まることなく、お客様の成長支援に尽力してまいります。

<出資先の概要>

会社名	ラピュタロボティクス株式会社
所在地	東京都江東区平野 4-10-5
設立	2014年7月
代表者	代表取締役 CEO モーハナラージャー・ガジャン
事業内容	ロボットソリューション開発と運用を加速させる、クラウドロボティクスプラットフォームの開発と、ロボットソリューションの開発・導入・運用支援。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

東銀リース株式会社
アライアンス共創部
TEL : 03-3537-8059